

## 手話劇団「は～とふる♡はんど」とは？

舞台の主演である手話劇団「は～とふる♡はんど」について東京メディカルライオンズクラブ L.小林眞理子会長にお話をお伺いしました。

「は～とふる♡はんど」とは聴覚障がい者と健常者が一緒になって1年がかりで手話を使ったダンスやお芝居を覚えて公演をおこなう団体です。

この劇団は毎年2月に日本橋の三越劇場で2日間に渡り四回の公演をおこなっていました。

この公演では目と耳が不自由な桜井洋子さんが盲導犬と一緒に舞台でお芝居をするのです。

その彼女は誰よりも上手に手話ダンスを踊るのです。

しかし、これまで一緒に彼女と舞台を共にしてきた盲導犬の「スカイ」が引退してしまいました。

今回から新米の盲導犬「トリトン」に交代し、お芝居は寸劇に変わりました。

手話劇団「は～とふる♡はんど」は目や耳が不自由な方々と健常者が一緒になって1年間、毎週のように練習を重ねて作り上げた舞台なのだそうです。

